

新しい価値と本質を提案するプレミアムマガジン

SEVEN HILLS

[セブンヒルズ・プレミアム]

Premium

2011
September
October
Vol.024

9+10 合併号

TRAVEL

ゴールドコースト、バイロンベイ
知られざる極上ヴァカンス

SPECIAL

神々に愛された
杉の聖地



特集

寛ぎのアジアンリゾート

マングローブ島のプレシャス・タイム

ニューリゾートパラダイス カンボジア

至福のアジアンリゾートホテル

東南アジアのニュー・リゾート・パラダイス

カンボジア

Cambodia New Resort Paradise of Southeast Asia

タイ、ベトナム、ラオスと国境を接し、南シナ海に臨むインドシナ半島の国カンボジア。

世界遺産アンコールワットは、一生に一度は訪れたいスポットとして、世界中から多くの観光客が訪れている。

しかし、この国の魅力はアンコールワットだけではない。

豊かな自然を活かしたラグジュアリーホテルが次々と誕生し、ここ数年でリゾート地として大きな飛躍を遂げたカンボジアは、東南アジアの「ニュー・リゾート・パラダイス」として、欧米ハイエンド層の注目を集めている。

アジアン・リゾートを知り尽くした人にこそ訪れてほしい、カンボジアン・リゾートの魅力を紹介しよう。



注目のニュー・リゾート、「ソル・サー・プライベート・アイランド」

人にも環境も優しい 癒しの楽園

ソン・サー・プライベート・アイランド
Song Saa Private Island

カンボジアには、サンゴ礁に囲まれ豊かな緑が育まれた「最後の楽園」ともいふべき、手付かずの島々がある。2011年秋のオープンを目前にし、世界のリゾートファンから熱い視線を集めているリゾートアイランド、「ソン・サー・プライベート・アイランド」も、そんな島のひとつ。美しい島の自然を守るために、独自の環境保護プログラムを組むこのリゾートは、アイランドリゾートのあるべき姿を私たちに教えてくれる。

大切に保護されたワイルドな自然をバスルームからも望むことができる



木や石など地元の天然素材を使用したインテリアは、洗練さの中にもどこか素朴な雰囲気を漂わせる

‘恋人’という名の2つの島

アンコールワットで有名なシェムリアップからプライベートジェットで約1時間。青い海の上に寄り添うように並んだ2つの緑豊かな島が見えてくる。こここそが、「ソーン・サー・プライベート・アイランド」。「ソーン・サー」はクメール語で‘恋人’を意味し、言葉通りロマンチックで親しみやすい雰囲気を島全体に湛えている。2つの島は、サンゴ礁の上を真っ直ぐ伸びる歩道橋で繋がれており、さながら手を繋ぎ合う恋人たちようだ。

ホテルは27の水コテージから成る。ゲストルーム、レストラン、バーラウンジ……いつどんなシーンでも、どこまでも静かに広がる海を間近に感じられ、アイランドリゾートの醍醐味を満喫することができる。

2011年秋のオープンを間近に控え、世界各国からのゲストを招くための準備は最終段階に入っている。



南国の心地良い海風がリビングルームを吹き抜ける。時間を気にせずリラックスしたい

徹底した環境保護プログラム

「ソン・サー・プライベート・アイランド」の最大の特徴は、環境保護とカンボジアへの地域貢献だ。手付かずの未開の島だったからこそ、豊かな自然が保たれていたソン・サー。その美しい環境と、最新のリゾート施設を共存させるための一大プロジェクトが組まれた。

豊かなサンゴ礁を守るために、海洋生物学者がカンボジアの専門家と共に、サンゴの健康状態をはじめとする海洋検査を行い、定期的な水質検査も行っている。島の植物区系、動物区系、さらには苔などの微小生息域の研究も行われた上で、慎重にリゾート開発が行われているのだ。

この島がリゾート地になってからの廃棄物の処理方法や、魚の資源量のバランスなど、未来の島のあり方について、環境スペシャリストたちがカンボジア政府や地域リーダーたちと協力し、リゾートが環境を損なうことがないように、入念な調査を行っている。



ソン・サーを心から愛するMr. Rory Hunter & Mrs. Melita Hunter。夫妻にはカンボジア人の養子Narythがいる。彼は夫妻にとって愛する息子であると同時に、クメール語の先生役でもあるという

島に恋して

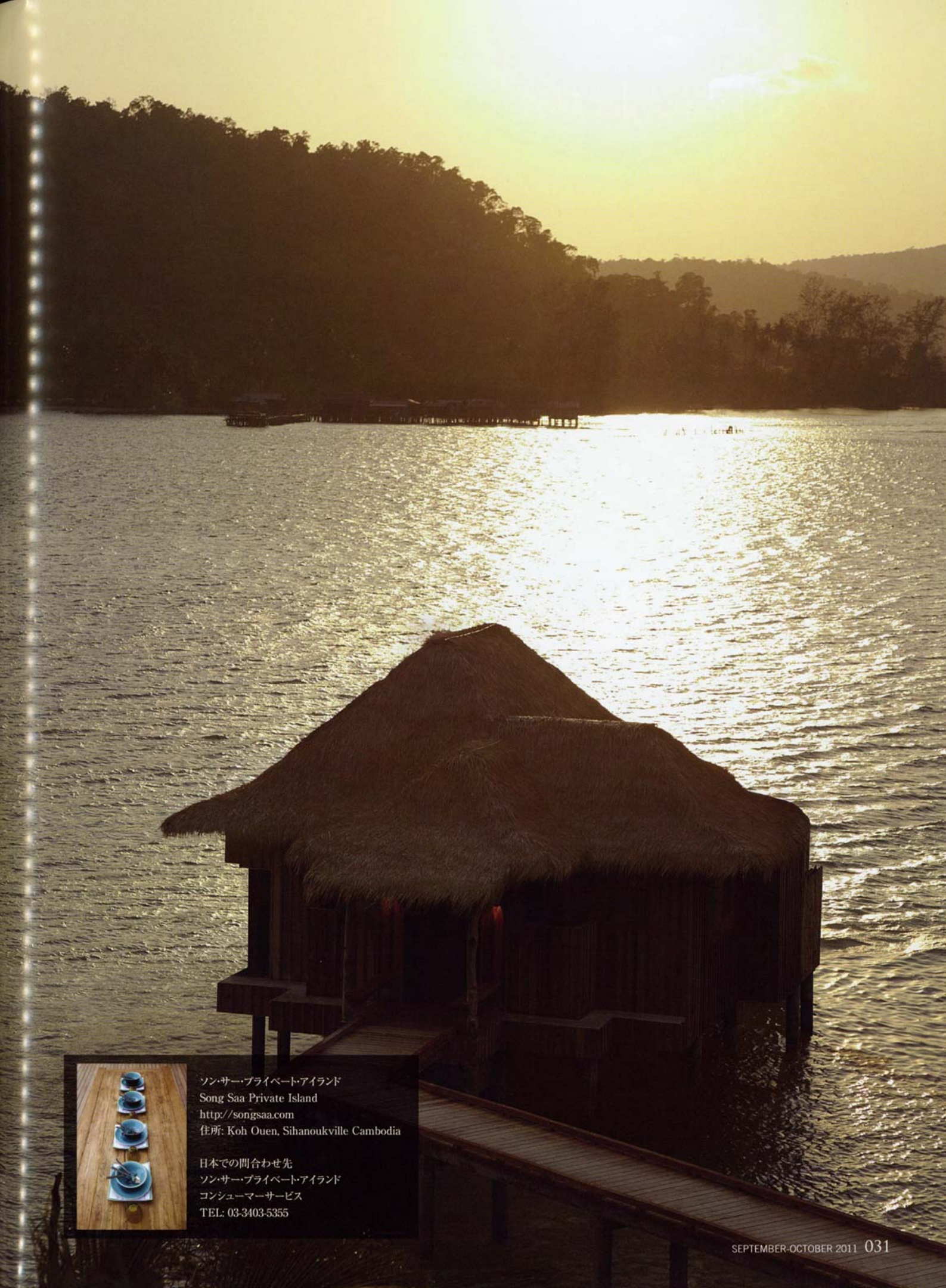
そんな環境への取り組みは、「ソン・サー・プライベート・アイランド」のオーストラリア人オーナー、ハンター夫妻の想いによる。2005年にカンボジアで不動産会社を立ち上げた夫妻は、翌年、猟師の友人からカンボジアのある未開の島の話聞いたという。早速船をチャーターして向かった夫妻がそこで出会ったのは、白い砂浜とサンゴ礁。そして沈みゆく美しい夕陽だった。「(島と)恋に落ちたんです」と夫のロリー。すっかり心を奪われたというその島が、地元から「ソン・サー(恋人)」と呼ばれていたのも運命かもしれない。

それから夫妻は、その島に自分たちが理想とするパラダイスを作り上げるために乗り出した。彼らにとってのパラダイスとは、決して単なるラグジュアリーリゾートではない。自然と調和し、地元の地域社会と共にある理想郷、それこそがふたりが目指したものだ。

彼らが思い描いた理想のパラダイス、「ソン・サー・プライベート・アイランド」は、もう間もなくその全貌を現す。世界のセレブリティが注目しているこの島を、いち早く体験したい。



島の天然素材がオリジナリティ溢れるオブジェへと変わる。インテリアはメリタ夫人のコーディネート



ソン・サー・プライベート・アイランド
Song Saa Private Island
<http://songsaa.com>
住所: Koh Ouen, Sihanoukville Cambodia

日本での問い合わせ先
ソン・サー・プライベート・アイランド
コンシューマーサービス
TEL: 03-3403-5355